

**2017/06/29 日本放射線安全管理学会
於 ホルトホール大分 ポスター発表 P-6**

**大阪府立大学におけるふるさと納税制度を用いた
放射線教育支援活動**

**大阪府立大学 放射線研究センター
秋吉 優史**

本発表の要旨

放射線教育フォーラム勉強会や、各地の学校教育現場の直接の声から、実際の教育現場に於いては誰でも、確実に、時間をかけずに、費用もかけずに実施できる、かつ教育的内容に富んだ放射線教育コンテンツの開発が必要であると痛感致しました。

これまでにペルチェ冷却式高性能霧箱をはじめとした、様々な放射線教育コンテンツの開発を行い、紹介して参りました(本大会口頭発表 D2-4 など)。しかしながら、準備を行う暇のない教育現場に於いては、授業で即使える形にソフトも含めてパッケージ化した「商品」とする必要があります。

その一方で中学・高校の教育現場では、予算的余裕もなく、高価な線量計などを購入するのは極めて困難です。レンタルなども実施時期がどうしても重なるため、困難です。

そこで、「ヒマも金もない」実際の現場に教育コンテンツを届けるために、ふるさと納税を活用した放射線教育振興プロジェクトを紹介致します。

実際に使える教材とは？

コスト

確実性

実施に要する時間

誰でも容易に使える汎用性

手間

教育効果

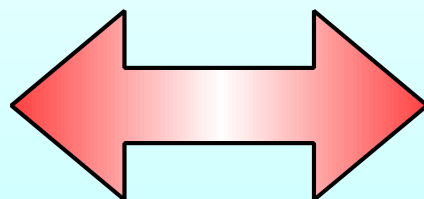
直感的に体感できるか？

他のテーマへの発展性

ほとんどの場合で、お金もないし時間もない・・・

大学の研究者

実際の教育現場の状況が分からない
現在どういう内容について教えているのか知らない



相互のコミュニケーション
が不可欠

実際の教育現場

教材開発まで行っている余裕がない
一部の熱心な先生しか実施できない

大阪府立大学のつばさ基金制度

大阪府立大学は「**公立大学**」であり、大阪府の協力により、**ふるさと納税制度**を活用した「つばさ基金」制度が存在します。この制度を最大限に活用した放射線教育振興プロジェクトを設立しています。

この制度を活用することで、大学教員であれば一人10万円程度の寄付を、**自己負担2000円のみ**で行う事が出来ます。そして寄付戴いた財源から、ペルチェ冷却式高性能霧箱や、サーベイメーターなどの**放射線教育振興のための物品**を購入し、**寄付者の所属先を含めた全国の教育現場に貸与**することが出来ます。

しかも、一度だけでなく、**毎年寄付が可能**ですから、**継続的かつ安定して毎年物品購入が可能**です。これにより、**放射線教育を実施するための資金的な問題が根本的に解消される**、画期的なプロジェクトとして、昨年度から運用を開始しています。放射線教育に関連する物であれば、Amazonなど一般の業者販売の物品でも入手可能です。すぐに執行せずに年度繰り越しすることも可能です。

ふるさと納税制度は自分の税金の用途を決めることが出来る制度、ということで、**お肉やお酒などの全国の特産品を個人的にもらうのではなく**、放射線教育のために活用して戴ければ幸いです。

Step 1 寄付金額の確認

貸与を希望する物品について、秋吉までご相談下さい。見積を取得した上で、必要な寄附金額を連絡致します。**立替払いでも処理できます**ので、希望する業者がある場合連絡願います。

また、寄付頂いてすぐに執行する必要はありません。**寄付頂いた金額の範囲で好きなときにお使い頂けます。年度をまたいでの実行も可能です。**

なお、収入や扶養家族などの状況に応じて2000円の自己負担だけで寄付が可能な金額が変わります。「ふるさと納税サイト」などで、寄付可能な上限額が分かります。

Step 2 申請者IDを取得

「大阪府立大学への支援のための寄付申込サイト」から「申請者ID取得」ボタンを押してメールアドレスと、パスワードの登録を行い、申請者IDを取得します。一度取得しておけば、翌年以降も同じIDを使用することが出来ます。

Step 3 申請を行う

上記の「大阪府立大学への支援のための寄付申込サイト」で、「申請を行う」ボタンを押して、Step 2 で取得した申請者ID と自分で決めたパスワードを入力します。ログインしたあとの画面で、お名前、住所、連絡先などの必要事項を入力して頂きます。この中の「ご意見等」の欄に「**放射線教育振興プロジェクト:1627200700 に寄付する**」旨、必ず書き添えて下さい。支払は銀行振込でも可能ですが、クレジットカードがお得で便利です。

秋吉優史研究紹介ページ:

<http://bigbird.riast.osakafu-u.ac.jp/~akiyoshi/Works/>

メールアドレス: akiyoshi@riast.osakafu-u.ac.jp



ホームページQRコード

Step 4 控除申請

(a) 確定申告をする方

確定申告をする必要のある方は、Step 3 での入力フォームの中で、「領収書の発行について」で、「領収証書の発行・送付を希望する」にチェックして下さい。

これにより、「寄附金受領証明書」を郵送してもらい、**確定申告時に寄附金控除欄への入力**を行って下さい。『寄附金の種類』は『都道府県、市町村に対する寄附金』を選択します。

詳しくは、「ふるさと納税をした際の確定申告手続」についてのサイトを参考にして下さい。

(b) 確定申告の必要のない方

確定申告を行う必要が無く、他にふるさと納税などしていない場合は、「**ふるさと納税ワンストップ特例**」により、確定申告無しで、翌年度の住民税が減額されます。

この場合は、寄附金税額控除に係る申告特例申請書を別途入手して記入頂き、住基カードや免許証などの身元確認書類の写しと共に、
〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎38階
大阪府府民文化部 府民文化総務課 大学・宗教法人グループ
に郵送頂ければ手続は完了です。

つばさ基金の紹介: <http://www.osakafu-u.ac.jp/alumni/kikin/>

大阪府の府大へのふるさと納税紹介サイト:

<http://www.pref.osaka.lg.jp/shigaku/fu-daigaku/kifu.html>

ふるさと納税サイト: <https://www.furusato-tax.jp/example.html>

大阪府立大学への支援のための寄付申込:

<https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/eas/s/index.do?tetudukiId=2014060005>

ふるさと納税をした際の確定申告手続:

https://www.furusato-tax.jp/kakutei_shinkoku.html

寄附金税額控除に係る申告特例申請書:

<http://www.pref.osaka.lg.jp/attach/3720/00074204/shinseisyo.pdf>

ふるさと納税による所得税および個人住民税の措置:

<http://www.osakafu-u.ac.jp/info/alumni/kikin/tax/>

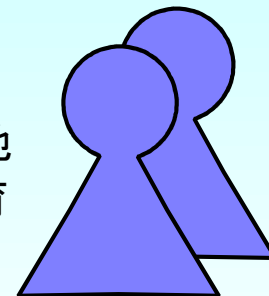
大阪府立大学のつばさ基金制度を 活用した放射線教育振興プロジェクト

全国の教育現場での
放射線教育の実施
(委託)

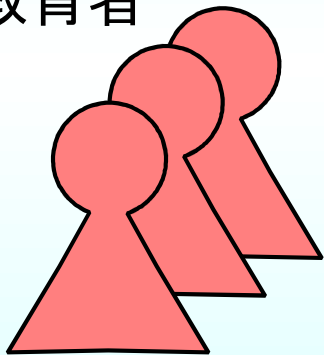
寄附金額の半額分程度を上限に貸与
10万円の寄付で、5万円分の物品

放射線教育用の物品

残額から福島や僻地
校などの放射線教育
現場へ放射線教育
用の物品を貸与



教育者



ふるさと納税
(寄付)

放射線教育振興プロジェクト:
1627200700 に寄付する旨連絡

大阪府

プロジェクト
への分配

13%は大学へ

大阪府立大学
放射線研究センター

物品購入

寄付者の地元
自治体

自己負担2000円以外は翌年の税金控除で
全額(*)帰ってきます

*所得により上限金額があり、
独身で年収600万円の場合
¥77,000の寄付が可能です。

府大からも2000円分相当の
府大グッズが進呈されます

ペルチェ霧箱を貸与する場合は、客観的で透明な経理
を実現するために、大阪ニュークリアサイエンス協会
(ONSA)を通して、直接公費での会計処理を行います。
それ以外の物品は、公費対応でない通販業者などでも、
立替払いで対応可能です。

ペルチェ冷却霧箱の売上利益から、製作のための
学生アルバイトを雇用して社会還元しています。

放射線教育振興プロジェクトにおける寄付金の流れ

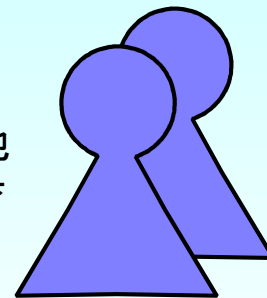
寄付頂いてすぐに物品発注を行う必要はありません。必要に応じて、年度繰り越しも可能です。

50,000円分の物品

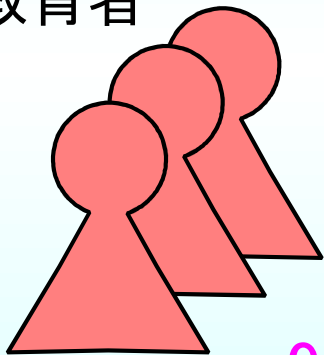
放射線教育用の物品

37,000円分の物品

残額から福島や僻地校などの放射線教育現場へ放射線教育用の物品を貸与



教育者



100,000円
の寄付

大阪府

87,000円
が配分

大阪府立大学
放射線研究センター

98,000円
が帰ってくる

寄付者の地元
自治体

13,000円は大学へ

物品購入 87,000円

府大からも2000円分相当の府大グッズが進呈されます

ペルチェ霧箱の販売は、昨年は87万円ほどの売り上げに対して、手数料、経費が75万円近くかかっており、製作に要する時間と労力を考慮するとほとんど利益が出ていない状況です。今年も、在庫の関係で現在のところ若干の赤字という状況です。

ペルチェ霧箱の場合は ONSA を通しての購入。そのほか、公費払いの業者の他、Amazonなどの通販業者もこちらの立替払いにて対応可能です。なお、検収の都合で大阪府大への納品が必要で、寄付者への発送は別途送料が必要です

ペルチェ冷却霧箱の売上利益から、製作のための学生アルバイトを雇用して社会還元しています。

活動実績

プロジェクトの活動履歴

- 2016年 2月 からプロジェクトの検討を開始
- 2016年 6月 にプロジェクトとしての予算受入体制確立
自分自身での寄付を実施
- 2016年 8月 寄付者に対して放射線教育コンテンツを貸与する、
現在のプロジェクトに対する大学側からの承認が得られる。
8/25 には最初の寄付金が入金される。
- 2016年11月 上北山中学に対し、最初のペルチェ霧箱貸与を実施。
- 2016年12月 外部からの最初の寄付金受入(大須中学校)、
翌1月にペルチェ霧箱を貸与する、本来の運用形態を実現。
- 2017年 5月 貸与先を含めたペルチェ霧箱のユーザー間でメーリングリスト作成。
放射線教育に関して活発な議論が成されている。
- 2017年 6月 放射線教育フォーラムでの勉強会で、本プロジェクトの紹介を行う。



KUR 一般公開での展示後に貸与



上北山中学への出前研修

ペルチェ霧箱の貸与先(★は寄付頂いての貸与)

- 奈良県吉野郡 上北山小中学校
- 福島県三春町 三春中学
- 千葉県市川市 大洲中学校(★)
- 量子科学研究開発機構 関西光科学研究所(★)
- 京都大学 原子炉実験所
- NPO法人 放射線教育フォーラム

これまで寄付頂いた金額

338,000円

2017/06/23 現在残額 ¥138,276

皆様の御協力を何卒よろしくお願い致します!